愛媛県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と主原因3物質 （令和6年度）

県内順位	市区町村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10^6L/年)			
		全物質合計	1 位 物 質	2 位 物 質	3 位 物 質
1	伊予郡松前町	4,727,562	9. アクリロニトリル 4,640,000	150. 1,4-ジオキサン 70,440	48. EPN 7,650
2	松山市	1,198,636	65. エピクロロヒドリン 525,000	48. EPN 411,519	598. 塩素酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩 74,200
3	新居浜市	856,148	333. ヒドラジン 705,500	598. 塩素酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩 57,400	31. アンチモン及びその化合物 28,500
4	今治市	94,370	666. タリウム及びその化合物 70,000	412. マンガン及びその化合物 7,537	374. ふっ化水素及びその水溶性塩 6,896
5	西条市	59,045	150. 1,4-ジオキサン 26,010	332. 砒素及びその無機化合物 18,010	309. ニッケル化合物 5,500
6	西予市	31,488	48. EPN 13,600	75. カドミウム及びその化合物 825	113. シマジン 825
7	四国中央市	14,585	2. アクリルアミド 3,200	374. ふっ化水素及びその水溶性塩 2,155	48. EPN 2,040
8	伊予郡砥部町	10,180	48. EPN 4,250	87. クロム及び3価クロム化合物 500	268. チウラム 272

著作権：エコケミストリー研究会／㈲環境資源システム総合研究所